



第 28 号
2024. 10. 20

シニアの学び舎

レイカディア大学だより 彦根キャンパス

シニアが新しい教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援しています。

第 46 期生 入学式挙行



令和 6 年 10 月 1 日、第 46 期生の入学式が挙行されました。総勢 217 名に入学許可証が授与され、市川学長から新入生に対し、レイカディア大学は「学びと出会いの場」であり、自分を再発見するとともに学生が主体的に行動し、仲間と共に豊かな地域づくりに貢献できる担い手になっていただきたいと祝辞を述べられました。2 年間、有意義な大学生活を過ごされることを期待しています。

学科名	彦根キャンパス			彦根 キャンパス	草津 キャンパス	合計
	園芸	北近江 文化	健康 づくり			
男	14	10	6	30	78	108
女	9	10	14	33	76	109
入学者数	23	20	20	63	154	217

『サポートの会』新年度スタート 第 12 期 代表 矢野喜司男

過去に大学存続の危機を経験して以降、諸先輩方のご尽力のおかげで、現在ではサポート会に対する大学当局の期待値は上昇しています。大学当局とサポートの会で取り交わされている覚書の内容をサポートの会の目的として、年間活動計画に基づき活動を展開しています。

在学時代には多くの仲間と出会い、同期の仲間と絆を築くことができました。サポートの会では在学時代の横の関係からさらに飛躍し、期を超えた縦のつながりで、さらに中身の濃い関係へと発展していくことを

確信しています。

このレイカディア大学を多くの県内在住のシニア層に知っていただき、私たちのようにアクティブシニアへと飛躍していただく場づくりに努めてまいります。

サポートの会、大学事務局、大学同窓会、えにしの会の皆さまには、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



第11期サポートの会を振り返って

9月30日、彦根キャンパスにてサポートの会の全体説明会が開催されました。

41期・42期・43期・44期が出席され、サポートの会の第11期(令和5年10月～令和6年9月)活動報告ならびに第12期(令和6年10月～令和7年9月)活動計画の説明がありました。

第12期サポートの会は、矢野代表のもと総数136名でスタートとなり、更なる発展へと頑張ってください。

◆ 代表 渡邊幹雄

第11期サポートの会は2学科体制と今まで経験したことのない体制でのスタートになりました。

10期3学科体制でのサポートの会の行事をいかに12期サポートの会3学科体制へ引き継ぐかが最重要課題と成りました。学生募集につきましては、4年連続で3学科開校を達成し、12期へ安心して引き継ぐことができました。

会員並びに同窓会・えにしの会の皆様のご支援にお礼を申し上げます。サポートの会3学科体制の安定したスタートができました。誠にありがとうございました。



◆ 総務部長 織田文雄

第10期の役員会等に出席していた時は、福永総務部長がしっかり仕切っておられ、その時は傍観者であり、まさか私が総務部長になるとは思っていませんでした。ところが42期生は2学部で30名余りなので総務部には私一人しか選任がいませんでした。毎月、役員会調整会議の通知・開催準備・会議録の作成等のほか、各PJの会議出席、草津キャンパスの会議出席等忙しい日々が続きましたが充実した1年間でした。渡邊代表をはじめ多くの方々のご協力により役目を終えることができました。誠にありがとうございました。



第12期サポートの会 活動計画

『ささえあい、たすけあい、みんなで楽しもう』

滋賀県レイカディア大学に入学し、数多くの仲間と出会い、同期の仲間と絆を築くことができました。サポートの会に入会することで、在学時代の横の関係からさらに飛躍し、期を超えた縦の関係のつながりで、より深い関係が築けました。

大学当局とサポートの会で取り交わされている覚書の内容をサポートの会の目的とし、大学事務局、大学同窓会、えにしの会と連携し、目的達成のために活動を推進してまいります。

また、会員間の親睦を深め、アクティブシニアの集団となって、サポートの会のさらなる発展へとつなげていきたいと考えています。

- 1) 目的達成のため、大学事務局、大学同窓会、えにしの会との連携を図る。
- 2) 3部、3学科部会、3プロジェクトの年間活動を見る化し、毎月の会議で進捗をフォローしていく。
- 3) 在学生の授業サポートやサポートの会交流事業を通じて、在学生にサポートの会を知ってもらうチャンスと捉え、有意義な場づくりと位置付ける。
- 4) サポートの会メンバーがアクティブシニアとなり、学生募集や在学生の勧誘にもつながるよう意識した活動計画を立案する。
- 5) 活動計画や活動結果はホームページで外部発信し、会員の情報共有と学生募集の参考資料となるよう展開していく。

彦根キャンパス 12期サポートの会 組織図



第44期生 卒業式

猛烈な残暑が続く中、滋賀県立文化産業交流会館イベントホールにて9月13日、彦根キャンパスと草津キャンパス 193名の合同卒業証書授与式が遂行されました。

第44期の園芸学科33名、北近江文化学科21名ならびに健康づくり学科29名が出席されました。

ご来賓の祝辞又びわ湖放送・BS朝日の取材もあり、厳粛な雰囲気の中シニアの皆様方の晴れ姿が客席からも見られました。

卒業後は、地域活動の担い手として、一緒に活躍されることを期待しております。



44期生から46期生へのメッセージ

◆ 園芸学科 藤田亮助さん

私にとって、クラスの仲間との出会いが一生の宝物となりました。46期生の皆さん、歩んできた道は違っても学ぶ心は同じ、人生経験豊富な仲間との繋がりです。園芸学科では、野菜、お花の育成管理、授業以外で校外学習での畑づくり、樹木・果実の剪定



実習と必要なスキルが身につく環境だと思います。温かく優しいプロの先生方が皆さんをサポートしてくれますので失敗を恐れず新しい事に取組んでチャレンジして下さい。より一層楽しく、充実した学校生活が待っていますよ。今までとは違った新たな学びが、人間として大きく成長させてくれるでしょう。

◆ 北近江文化学科 小林隆典さん

46期生の皆さん、入学おめでとうございます。色々な人生を歩んで来られたお互い見知らぬ人達が、ご縁があってひとつのクラスで2年間いっしょに勉強するということが、最初はぎこちないと思いますが、試行錯誤しながら協力して課題を解決していくうちにお互いを理解し認めあう大切なチームに成長出来るのではないかと思います。

どうか新しい仲間との出会いを大切にして、有意義なレイカディア大学生活をお送り下さい。



◆ 健康づくり学科 木村真由美さん

不安と期待が入り交じり「えいっ!」という勢いで入学しました。新しい仲間との出会い、各講座、ボランティア、ニュースポーツ大会、課題学習等。内容はどれも新鮮で楽しく、自宅には叶えられない数々の経験を積み、充実した2年間を『得る』ことができました。これは私にとって人生の貴重な財産です。46期生の皆さん、積極的に行動し、楽しみ、新しい出会いを大切に学生生活を送り、『自分磨き』を頑張ってください。



ニュースポーツ大会 2024

今年のニュースポーツ大会は昨年と同じく南彦根のプロシードアリーナで4月18日に開催しました。学科長がプラカードをもって入場行進し、司会より各学科のスローガンをアナウンスされました。

午前のニュースポーツは各学年学科のチームが4カ所に分かれて囲碁ボール、カローリング、ラダーゲッター、チャレンジディスクゲッターの4種目を行いました。

午後はボール運びゲーム、最後は全員で江州音頭を踊りました。競技結果は45期園芸学科が優勝しましたが各学科チームがひとつになり皆さんが非常に楽しんだ大会でした。

最後に皆さんと事務局のご協力とご支援に感謝お礼申し上げます。

(44期園芸学科 北村初夫)



大学祭 2024

今年の大学祭は、7月19日・20日に、昨年と同じくアル・プラザ彦根の4階で行いました。

今年は、みんなの広場やオープンスペースにて、クラフトや花・野菜の苗のプレゼント、輪投げゲーム・紙芝居・歌、また血管年齢測定など盛り沢山繰り広げられました。憩いの広場を設置し、北近江の歴史・文化等紹介のビデオを流しました。

サポートの会・えにしの会・同窓会の方々も参加していただき、レイカディア大学彦根キャンパスをPRしていただきました。

彦根キャンパスは、2年目で、限られた時間・スペースでもそれぞれ工夫し、レイカディア大学の特徴を十分に発揮できたすばらしい大学祭でした。

(44期健康づくり学科 中川浩)



大学だより 彦根キャンパス

第11期サポートの会下期活動報告

園芸学科部会

◆清瀧寺徳源院 剪定実習 5月15日

44期29名、サポートの会13名の参加で実施しました。講師の北村先生による安全作業と注意事項、各種剪定の説明がありました。今回は県指定の庭なので石を動かさないよう注意し、苔が美しいので足で苔を起さないようにと注意がありました。44期の皆さんは6班に分かれて作業となりました。庭の景観を考え自然な形に仕上げるよう切り戻しと透かし剪定をするように指導がありました。広い庭をそれぞれ班に分かれての剪定をサポートの会と在学生の皆さんで熱心に作業されていました。サポートの会から多くの方が参加していただき、もう一度剪定のやり方を復習することができ、とても有意義な1日でした。



北近江文化学科部会

◆45期校外学習 安土城の見方 5月7日

北近江文化学科の十八番である校外学習の一つ安土城跡へ出向きました。

霧雨の中大手道～本丸跡～天守跡～三重塔～仁王門～安土城下町セミナーオ跡地迄約5km。朝10時から15時まで45期生と一緒に中井均先生の授業を拝聴しました。

今日のメニュー懐かしくもありましたが、頑張りが必要でした。安土城は、信長の栄光も兵どもの夢の跡ごとくになり、かつての繁栄はどこにもなく慰霊碑の前に立ちジオラマを思い起こしてVRゴーグル等で古を覗きこみたいと強く想い手を合わせました。



健康づくり学科部会

◆健康ウォーキング 11月27日

健康づくり学科 41～45期生の希望者 37名の参加

により彦根市荒神山野外ステージにて秋晴れの中、ポールウォーキングを実施し



ました。ウォーキングは身体や脳の働きに効果があります。さらにポールを使用して歩けば姿勢が正され、足腰への負担が軽減されます。また循環器系のリハビリにも適しています。滋賀県ノルディックウォーク専務理事の高野さんの指導の下、上り、下り時のポール使用方法やポールの高さの目安など初心者にも分かり易く教えていただきました。ポールウォーキングは上半身の筋肉を使う事でエネルギー使用量が20%程高くなりますので、この講習会を機会にご家庭でも実践していただければ幸いです。

学生募集プロジェクト

◆プロジェクトリーダー 松居清三

彦根キャンパスの46期学生応募数は、北近江文化学科が定員数を大幅に超えたために、8月9日に公開抽選会が行われました。

一方、園芸学科と健康づくり学科は、残念ながら定員数を満たせませんでした。総数では、定員数以上の応募があったので、目標は達成できたかと思っております。

「広く、浅く、レイ大を沢山の人の知ってもらう、対面では、強く、熱くレイ大の良さを語る」を活動方針として、1年間頑張ってきました。また同窓会各支部のチラシ配りや、作品展での学生募集活動にも参加致しました。

人気の公開講座では、定員を上回る申し込みがあり、座談会では、卒業生の熱いレイ大愛で、質疑応答の時間が不足した時もありました。

プロジェクトメンバーの頑張りに加えて、皆様、一人一人のお力により、目標を達成し、次へとつなぐことができました。最後にサポートの会、在学生、同窓会、えにしの会、事務局の皆様には、心より感謝申し上げます。



※事務局だより

宇野智絵さんが9月末にて退職されました。

色々な気遣いで学生時代からサポートの会でも我々を助けて頂き、誠にありがとうございました。

レイカディア大学だより彦根キャンパス 2024年10月20日第28号

発行：滋賀県レイカディア大学 (☎ 0749-21-6333)

彦根キャンパス サポートの会 (広報部)

■彦根市大東町2-28

(アル・プラザ彦根4階 COZY TOWN 内)

■彦根キャンパス

サポートの会ホームページ：

<http://lacamaibara.com/support/index.html>



《編集後記》

ネット社会が進み、自宅にパソコンがなくてもスマホが十分にとって代わる昨今です。シニアには、ついて行けている方と残念ながら遅れてしまっている方と二分化傾向にあります。

滋賀県からレイ大にキャンペーンに来られた事で、デジタルサポーター養成講座に参加して、活躍されている方が数多くいらっしゃいます。「大学だより」も早く電子化して配布したく思っています。(K.H)